

ほけんだより 6 月号

梅雨の季節になりました。室内で過ごすことも多くなります。換気や温度調節をしっかり行ったり、気温をみながら衣服の調節をしたり、子ども達が元気に園生活を送れるよう十分注意しながら過ごしていきたいと思っております。

社会福祉法人大和善隣館
やざき乳児保育園
令和 8 年 6 月

歯科健診におきて練習をしました



こんな鏡（歯鏡）を使って
お口の中を
見るよ



せーのっ！でカバ子ちゃんと大きなお口
を開ける練習をしました。



カバ子ちゃん カバせんせい

小さな子どもにとって、慣れ親しんでいない人の前で大きな口を開けることは大変緊張することです。そこで、カバのパペットを使い、大きなお口を開けたら歯医者さんが、とってもお口を見やすくて痛くないことや、元気いっぱい遊ぶには、歯科健診がとても大切なことをお話しました。

6月1日歯科健診



先生はどんな
準備をするの
かな・・・
ドキドキ



お友達とカバ子ちゃん
の応援で、大きなお
口を開け上手に健診
を受けられました。

歯磨きデビュー をしましょう

歯が1本でも生え始めたらはみがきデビューをしましょう。歯磨きといっても最初からブラシは使う必要はなくきれいに洗った指で赤ちゃんの口に触れ口の中を触られていることから慣れていきましょう。1日1回から、慣れてきたら食後、また眠っている間は唾液の分泌が減り、虫歯になりやすい寝る前のはみがきは、ぜひ行いましょう。

水遊びが始まります

夏ならではのプール遊びの季節がやってきます。しかし、水遊びは思いの外、体力を消耗し、思わぬ事故につながるかねません。お子様の様子が少しでもいつもと違うときは、無理をしないようにしましょう。

水遊び前の体調チェックポイント

- ・体温は平熱ですか？
- ・顔色は悪くないですか？
- ・機嫌は悪くないですか？
- ・睡眠は十分とれていますか？
- ・下痢はしていませんか？
- ・発疹は出ていませんか？
- ・目やには出ていませんか？
- ・食欲がないなど普段と違う様子はありますか？

子どもの虫歯について

子どもの虫歯はできる限り早めに治療をしないとその後
に生えてくる永久歯に悪影響を及ぼします。

【子どもの虫歯の特徴】

- ・歯と歯の間にできやすく、広範囲に広がる。
- ・子どもの痛み感覚が大人より発達しておらず、痛みがあっても気づきにくい。
- ・乳歯の穴が空いて、穴に食べ物が詰まり、歯茎が腫れることで気づく。
- ・痛いと言えがある時はかなり進行している。
- ・子どもの味覚が発達し、甘いものやジュースを好むようになると、劇的に虫歯の進行が早くなる。
- ・乳歯はエナメル質が永久歯の半分の厚みしかないため、虫歯の進行が非常に早い。
- ・エナメル質の進行なら、再石灰化で治る可能性がある。

子どもの虫歯は、気づきにくい
です。
定期健診を行うことで、虫歯
が回避できます